

質疑応答

株式会社全銀電子債権ネットワーク
(でんさいネット)

2022年6月

- これより、本日のセミナー中にいただいた質問と回答を紹介します。

- 5月オンラインセミナーの「質疑応答」に寄せられた質問と回答を下記に掲載いたしますので、ご参照ください。

質問	回答
支払企業から受取企業への案内状サンプルはダウンロードできますか？	でんさいネットウェブサイトの「各種資料ダウンロード」から利用状況に合わせた案内状のサンプルをダウンロード可能です。
このセミナー動画は、後から見る事が可能なようにどこかに格納されますでしょうか？	後日（7月中を予定）、でんさいネットのYoutubeチャンネルに掲載予定です。
今までは手形を割り引いて資金繰りを行っていたのですが、でんさいではどのようにすればいいですか？	手形割引の場合と同様、でんさい割引として支払期日前に資金化をすることが可能です。審査等も含め、詳しくはお取引金融機関へお問い合わせください。
不渡りになった場合どのような通知が来るのでしょうか？	支払期日から3営業日後に当該でんさいが支払不能となった旨、お取引金融機関所定の方法で通知されます。なお、支払期日中に資金が入金がされなかった時点で、特段の事情（支払猶予した等）がない限り、履行遅滞となり、債務者または保証人（譲渡人）に支払を請求することができます。そのため、原則支払不能通知を待つ必要はありません。

- 当会社のウェブサイトに寄せられるよくある質問と回答を下記に掲載いたしますので、こちらもご参照ください。

質問	回答
期日振込とでんさいの違いを教えてください。	指定した期日（支払期日）に、支払先の口座（決済口座）に資金が振り込まれるという点では同様です。でんさいは、譲渡記録により他の利用者に譲渡することが可能であり、取引先に譲渡して商品代金の支払に充てることや、金融機関に譲渡して割引（資金化）することが容易である点が、期日振込との大きな違いとなります。
でんさいネットの利用を開始するための手順を教えてください。	始めに、窓口金融機関に利用の申込をしてください。その後、窓口金融機関における一定の審査、利用契約締結等を経て、でんさいネットが利用できるようになります（具体的な必要書類や手順については、窓口金融機関にお問い合わせください）。
取引先がでんさいネットを利用していませんが、でんさいで支払うことはできますか。	取引先がでんさいネットを利用していない場合は、でんさいで支払うことはできません。でんさいで支払をするためには、支払側だけでなく、受取側（債権者、譲受人等）も利用者になる必要があります。
でんさいネットの利用料金を教えてください。	でんさいネットの利用料金は、料金体系も含めてそれぞれの窓口金融機関が定めておりますので、窓口金融機関にお問い合わせください。